IDWR 感染症発生動向調査週報 第8巻第6号より

全数報告の感染症

1 類感染症: 報告なし

2類感染症: コレラ1例(推定感染地域: 国内)、細菌性赤痢7例(推定感染地域: マレーシア/シンガポール4例\*、イ

ンド 1 例、タイ 1 例、フィリピン 1 例)\*第 5 週の 2 例とともに同一修学旅行に伴う発生、腸チフス 3 例(推 定感染地域: インドネシア 2 例、インド/ネパール/東南アジア 1 例)、パラチフス 2 例(推定感染地域: バ

ングラデシュ 1 例、 ミャンマー1 例)

3 類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 4 例 (うち有症者 2 例) [血清型・毒素型: O157 VT2 (3 例)、O103 VT1 (1 例)]

4 類感染症: オウム病 1 例(推定感染源: 不明)、つつが虫病 1 例(熊本県)、デング熱 1 例(推定感染地域: インドネ

シア)、レジオネラ症 6 例(30 代 1 例、40 代 1 例、50 代 1 例、60 代 2 例、80 代 1 例 . うち 2 例死亡)、E型肝炎 1 例(推定感染地域:国内、推定感染経路:イノシシの解体時に血液との接触)、A型肝炎 5 例

(推定感染地域:国内3例、タイ1例、フィリピン1例)

5 類感染症: アメーバ赤痢 8 例[推定感染地域:国内 5 例、韓国 1 例、インドネシア 1 例、不明 1 例 推定感染経路: 経口 1 例、性的接触(異性間)2 例、不明 5 例]、クロイツフェルト・ヤコブ病 2 例(ともに孤発性)、劇症型

溶血性レンサ球菌感染症 2 例(40 代、70 代.ともに死亡)、後天性免疫不全症候群 10 例(すべて無症候)[推定感染経路:性的接触 9 例(同性間 7 例、不明 2 例)、不明 1 例 推定感染地域:国内 9 例、その他 1 例]、ジアルジア症 1 例(推定感染地域:インド)、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例(推定感染地域:国内)、梅毒 3 例(早期顕症 II 期 2 例、無症候 1 例)、破傷風 1 例(70 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(遺伝子型: VanC 1 例」菌検出検体:血液、遺伝子型: 不明 1 例」菌検出検体:血液)、急性脳炎 4 例[A型インフルエンザウイルス 2 例(4 歳、6 歳)、インフルエンザウイルス型不明 1 例(3 歳)、RS ウイルス 1 例

(1歳)]

定点把握の対象となる5類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は減少した。 都道府県別では愛知県(45.3)、長野県(37.0)、石川県(36.5)、富山県(36.4)、埼玉県(33.1)、福井県(31.1)が多い。

小児科定点報告疾患: 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では佐賀県(0.83)、宮崎県(0.78)、福井県(0.77)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県(5.2)、新潟県(4.8)、北海道(3.4)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(15.6)、愛媛県(13.1)、大分県(12.9)が多い。水痘の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(3.8)、沖縄県(3.4)、福岡県(3.2)が多い。手足口病の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(3.8)、沖縄県(0.24)、岐阜県(0.23)が多い。「一日、日本の定点当たり報告数は100円ではのでは島根県(0.26)、山梨県(0.24)、岐阜県(0.23)が多い。 伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。 都道府県別では島根県(0.87)、青森県(0.86)、鳥取県(0.79)、福島県(0.77)が多い。 百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。 都道府県別では京都府(0.03)、香川県(0.03)、高知県(0.03)、福岡県(0.03)が多い。風しんの定点当たり報告数は微減した。 都道府県別では青森県(0.05)、岐阜県(0.04)が多い。 麻しんの定点当たり報告数は微増した。 都道府県別では栃木県(0.02)、鹿児島県(0.02)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。 都道府県別では沖縄県(3.9)、島取県(2.7)、大分県(2.5)、島根県(2.5)が多い。 RS ウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて 39 都道府県から 310 例の報告があり、報告数は減少した。 年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 77%を占めている。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大阪府(1.00)、青森県(0.67)、群馬県(0.67)が多い。

			小児科定点														定点	基幹定点				
(元)	≘点当たり)	<sup>1</sup> インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風 しん	ヘルパンギー ナ	麻 し ん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
- 2	愛媛 県	29.2	.2	.1	1.1	13.1	2.7		.0	1.0			.0		1.1		1.3			.5		
).F	香 川 県	11.0		.6	.8	9.8	1.4	.1		.5	.0		.0		.9							
近県	徳島県	23.9	.4	.2	.5	7.7	1.7	.2		.5			.0		1.2		.8					
	高 知 県	20.9	.8	.1	.5	5.5	3.0		.0	.7	.0		.1		.5		1.0				.1	
- 1	全 国	21.9	.1	.3	1.9	7.7	1.7	.1	.2	.5	.0	.0	.0	.0	.9	.0	.7	.0	.0	.2	.0	.0
	比 海 道	24.7	.0	.2	3.4	2.8	1.7	.0	.0	.4	.0		.0		.9		.4					
1	東 北	16.2	.1	.2	2.3	7.2	1.6	.1	.4	.4		.0	.1		1.0		.8		.0	.3	.0	
Ē	東	24.9	.0	.2	2.2	7.0	1.2	.0	.3	.5	.0	.0	.0	.0	.6	.0	.8	.0	.0	.2		
甲	信越北陸	28.5	.0	.5	2.9	9.5	1.8	.1	.1	.5			.0		1.4	.0	.6	.0		.1	.0	
Ī	東 海	35.4	.1	.3	1.5	7.4	1.5	.2	.1	.5		.0	.0	.0	.8	.0	.4		.1	.1		
ì	丘 畿	17.3	.1	.2	1.2	6.1	1.5	.1	.1	.4	.0		.0		.6	.0	.5	.0	.1	.3		.0
1	中国四国	17.2	.2	.3	1.3	10.2	2.1	.1	.2	.6	.0		.0		1.4	.0	.8		.0	.2	.0	
	九州沖縄 1) 高病原	14.0	.1	.4	1.6	10.4	2.9 2) 成	.1	.2 .んをド	.6	.0	.0	.1	.0	1.5	.1 4) 才 i	1.1	.0	.0	.1	.0 16⊟ <b>1</b>	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く . 2) 成人麻しんを除く.

3) 真菌性を含む.

4) オウム病は除((2月16日集計)

## 全国 全数把握感染症 第6週 (2006.2.6~2.12)

全置者(統	愛媛県 丁県	(2) コレララ	性	5) (6) パラチフス 3 2	三 (1腸管出血性大腸菌感染症	(1) E 型肝炎	(2) ウエストナイル脳炎を含む	炎	(4) (6 オウム病	) (8) Q 熱	(11)コクシジオイデス症		四類 (16) (18 E 本 紅	<del>************************************</del>	) (22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) (2 ボッリヌス症	25) (2 マ 里 ラ 月 ア	6) (27) ライム 病	(29) レ ジ オ	レプト	(1) ア メ ー	(2) (E型ル	(3) 急性脳炎	(4) クリプト	(5) ヤコブ病 オフブ病フ	(6) 劇症型溶血性-	5類感 (7) 後 天 性 免		(9) 髄膜炎菌性髄	(10) 先天性風しん	(11) (	12) (13) (13) (13) (13) (13) (13) (13) (13)	(14) (14) (14) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15
四種	室 媛 県 県 県	レラ	性赤痢	フ . チ .	腸管出血性大腸		イル脳炎を含	炎	ノコックス	) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	シジオイデ	が	デング熱	日本脳炎	ジブルセラ症	発しんチフス	ボッリヌス	マラリア	予える	レジオ	レプト		(E型なり	急性脳炎	アクリプト	ヤコブ病	感染症 空	後天性免	ジアルジフ	) 髄膜炎菌性	先天性風し	梅 毒	: 被傷 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	バノコマイシで腸球菌感染症がバンコマイシ
四種	愛 媛 県 香 川 県	1	7	J J			)				<i>,</i>						症		11/3	オネラ症	スピラ症	バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く )ワイルス性肝炎	交	- スポリジウム症	/ フェルト・	1血性レンサ球菌	後天性免疫不全症候群	ア 症 -	酷	た症候群		菌感染症	ノ ノ オ 耐
四種	香 川 県			၁ Z	4	1		5		1		1	1							6		8		4		2	2	10	1	1		3	1	2
国徳	香川 <u>県</u> 徳島県	-																																
170	徳島県																																	
																						1												
	高知県																											1						
6 計	北海道																																_	
報	東北									1												1		1										
週報告数	関東	1	2	2 2	2	1		1														4				1	1	2		1		1	_	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	甲信越北陸				1			1																1										
	東海		-	1				3					4							2				1				3						1
別近			5										1							2		1		1				2				4	_	1
	中国四国				1							1								2		1				1	1	3				1	1	-
<del>                                     </del>	九州沖縄	4	7	0 0	1			-		4			4							_				4	_			40	1	4	_		_	+
╽週┃╻┣	6週 5週	1	7	3 2	4	1		5		1		1	1							6 7		8	4	4		2	2	10	1	1		3	1	
週 全 推 国 — 移 —	5週 4週	1	6	1	4	4		6				2						1		3		8 4	1			2 6	3	10				5 7	_	
移 □	3週	1	11	3	15			3	4			1	2					1		3		3	2	6		3	1	7	2			5	_	
			46					35		1		12								37		57		27	4	21	14	102		2	_	49		5
全		5	40	8 2	50	_		ან	5	4		12	3					4		3/		5/	22	<b>∠</b> 1	1	<u> </u>	14	102	8	2		49	3	5
					3							1														-+	-+	1	-+				_	+
	徳島県				1																	1										1	_	_
_	高知県				'																	ı						1				- 1	_	_
	北海道				2			1	5											2		1	2			2	-+	2	1			1	+	+
6 =	東北				1			1		1												1	1	3		1	+	2				6	+	1
年   ブ   茂		3	17	6 2	9	4		8		1		2	1					3		7		22	8	7		7	4	52	1	2		16	_	
	甲信越北陸	1	8	J 2	8	<del>                                     </del>		1		-			•							5		2	2	1		4	3	6	5	-		3	1	+
数しかま	東海	- 1	4	1	3	1		9				1						1		7		7	3	3		2	2	10	Ŭ			5	-	1
*	<del>次                                    </del>		14	1	7	†		7		2		2	2							11		18	5	5	1	2	3	22	-			2		2
	中国四国		2		13	1		7				2	_							5		1	1	3		1	1	5				3	1	+
	九州沖縄	1	1		7	2		2			-	5		-	+	1		_		<u> </u>	1	5	-	5		2		3				13	* 1	

<sup>・</sup>医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。